

B.O.M. Newsletter #311web

2006年9月5日

"Summertime is past and gone, and I'm on my way back home..."、とても暑かった夏も過ぎ秋、ゲージュツの秋です。この秋、なぜか、とてもすばらしいアルバムがたくさん発表されています。

虫の音に耳を澄ますように、ミュージシャンが心を込めて創ったアルバムに耳を澄ませてください。21世紀を迎えた今、ジャンルやスタイルは自由に羽を広げて、ミュージシャンたちの手の中にあります。自分の人生に、何が大切な音なのか、そんな音と正面から向き合うことで感動が生まれるのでしょうか。リスナーもプレイヤーも、自分の音に耳を澄ませましょう。きっと、いろんなものが湧き上がってきます。秋、少し寂しいけど、気持ちいいネ...

久々に米国からのブルーグラス・バンド、ジョン・コーワン・バンドが9月7日の大阪を皮切りに、北九州(8日) 大分(9日) 埼玉(10日) 東京(11日) そして名古屋(12日)をツアーします。詳細は、<http://www.toms-cabin.com> まで。ニュー・グラス・リバイバルのあの声と、最先端のブルーグラス・サウンドをサポートしよう!! これが成功すれば、来年もまた期待できるんだから...

今年のIBMA ツアー、最終駆け込み募集中!! なんと、米国ブルーグラス界最大のお祭り、思いきって行こう!! 9月27日出発、10月3日帰国、ツアー費用¥264,000- が基本プランです。即、B.O.M. までお問い合わせください。

ムーンシャイナー9月号は、ひょっとすると21世紀最初のランドマークになるブルーグラスを創ったかもしれない25オのクリス・シーリのカバー・ストーリーのほか、

没後10年になるビル・モンロー再訪で彼のコンプレックスや虐待経験から青年期までの人格形成の検証、じみい赤澤「フィドル教則DVDを作ったワケ」、10年目を迎えた福島いわき鬼フェス、オールドタイムの新星ライリー・ポーガス、北九州の華エルビス吉川、全米フィドル・コンテスト参戦記などの特集等、日米ブルーグラス情報満載。

定期購読は1年間(12冊)¥6,000- 半年間(6冊)¥3,300-。購読開始希望月をお知らせいただければ、振り込み票とともに早速お送りします。...定期購読を、なにとぞよろしく!!

今月の注目新入荷!!

SH-4017 CHRIS THILE 『How to Grow a Woman from the Ground』CD¥2,573- (本体¥2,450-、歌詞付)

21世紀の若者ブルーグラス・ムーブメントが生んだ、とんでもないアルバムの登場だ。今後、語り継がれることになるかもだろう、新しいブルーグラス・スピリットの表出だ。ブルーグラス新入荷参照。

ROU-0583 THE GRASCALS 『Long List of Heartaches』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

今年の熊本カントリーゴールド出演のザ・グラスカルズ。話題のダークス・ベントリーやジョージ・ジョーンズをゲストに、現在最もホットなブルーグラス。ブルーグラス新入荷参照。

ACD-65 DAVID GRISMAN BLUEGRASS EXPERIENCE CD¥2,573- (本体¥2,450-)

グリスマンが肩の力を抜いてのド・トラッドグラスに挑戦だ。いいねえ...。ブルーグラス新入荷。

VAN-79808 LINDA RONSTARDT & ANN SAVOY 『The Zozo Sisters; Adieu False Heart』CD¥2,573- (本体

¥2,450-)

リンダ・ロンシュタットの最新作はアン・サボイとのデュオ・ユニットで、アパラチアン&ケイジャン・ベースの新境地での美しい作品。オールドタイム/フォーク新入荷参照。

SH-4019 RILEY BAUGUS 『Long Steel Rail』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

オールドタイムの伝統を見事に継承する、今の時代にほぼ純正培養されたオールドタイマー、ライリー・ポーガスのデビュー作。強力推薦盤!! オールドタイム&フォーク新入荷参照。

M-19264 V.A. 『Bluegrass, Country Soul』 DVD¥3,990- (本体¥3,800-)

遂に陽の目を見た!! ブルーグラス史上初の映像作品として劇場公開された1971年のキャンプ・スプリングス・ブルーグラス・フェス、...が、リージョン(地域)コード1。通常のDVDプレイヤーでは見れません。でも...!! 詳細は映像新入荷。

ブルーグラス新入荷

SH-4017 CHRIS THILE 『How to Grow a Woman from the Ground』 CD¥2,573- (本体¥2,450-、歌詞付)

Watch'At Breakdown/Dead Leaves and the Dirty Ground/Stay Away/Wayside/The Beekeeper/Brakeman's Blues/If the Sea Was Whiskey/Eleventh Reel 他全14曲

ちょうど60年前の9月、シカゴの高層ビルのスタジオに向かった5人の若者たち、ビル・モンローとブルー・グラス・ボーイズ、彼らがそのとき創り出した「ブルーグラス」という音楽様式は、その後さまざまな変化を遂げながら、それでも常にコアなスピリットに守られて現在に至っている。それと同じスピリットを感じさせる5人の20代半ばの若者たちが、ニューヨーク・シティーのスタジオで、マイク2本を立てて「セノ」で録音したすさまじいスタジオ・ライブ。クリス・シーリのソロ5作目は、ジョン・コーワン・バンドで来日目のノーム・ピクルニー(bj)、ベンの息子クリス・エルドリッジ、カリフォルニアの幼馴染ゲイブ・ウィッチャー(ジェリー・ダグラス・バンドの尖がりフィドル)そしてレフトオーバー・サーモンのグレッグ・ギャリソン(bs)が、バッチリとスクラムを組んだ超ブルーグラス!! もちろん、60分のはなはだしいテクニック進歩はあるものの、感動するのは、彼らがマイクに向か

うスピリットだ。ムーンシャイナー誌9月号特集に詳しいが、体全部がブルーグラスで出来た、つまり、クリス曰く「何も分からない子供の頃からブルーグラスを弾いてきた自分」を、「一度は否定した」彼が、離婚やニューヨークへの転居を機に、はじめて「ブルーグラスの大切さに気づき」、自分のブルーグラスをぶつけた結果がこれだ。ビル・モンローやギリアン・ウェルチのブルーグラス曲、ホワイトストライプスのジャック・ホワイトやトム・ブロッソウらのインディー・ロックなどのカバーやオリジナルのボーカルものが10曲、そしてポール・シェラスキーのカバーとオリジナルのインストが4曲。これが彼らのブルーグラス、おそらく、次世代のブルーグラッサーたちへのマイルストーンとなる作品だろう。トラッドグラス・ファンにもきくと通じる、ブルーグラスならではのスピリットが横溢した秀作である。ぜひアルバムを通して、この若者たちの心意気を、オープンな気持ちで聴いてほしい。60年のブルーグラス史に新たな一頁を刻む必聴の一枚!!

「若い奴らのやることは分かん」では、とても済まされないテクニックやスタイルではないスピリット(魂)に感動してほしい。時代の表層は変わっても、みんな、60年前から同じなんだ...!!

ROU-0583 THE GRASCALS 『Long List of Heartaches』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Home/Will You Be Loving Another Man/Hard Times/Rolly Muddy River/Keep Me from Blowing Away 他全13曲

オズボーン・ブラザーズへの敬愛とアーリー・ブルーグラスへの深いリスペクトを持って、昨年秋のデビューから1年、ザ・グラスカルズ、行けイケ!の最新第2作である。なんとデビュー1年でIBMAのメイン・アワードである最優秀エンターテイナーにノミネート、その抜群に高い評価を物語る。何年もの間、ステーション・インで毎週火曜日に出演をつづけたザ・サイドメンの発展形である彼ら、ドリー・パートンの強力なサポートも手伝って、今やブルーグラス界の最高峰の地位にのし上がった。テリー・エルドレッジの魂のこもったボーカルとジェイミー・ジョンソンのテナー・ボイスを武器に、スクラッグス/クロウ系列のトップ・ミュージシャンとされるデビッド・タルボット、10代でジミー・グドローやベラ・フレックとのスペクトラムで来日、その後、ドリー・パートンやガス・ブルックスでカントリーしていたジミー・マッティングリー、ゴスペルの世界で成功したニューグラス・バンド、ニュー・トラディションで20年近く活躍してきたダ

ニー・ロバーツ、そしてピリー&テリーで知られるテリー・スミスの6人。ゲストに今カントリー界話題のダークス・ベントリー、超大物ジョージ・ジョーンズ、ジョーダネアーズ、スティーブ・ウォーリナー。テリーのものすごい押し出しのリード・ボーカルと、ジェイミーのテナー、デビッドのトーン/タイミング完璧バンジョー、トラッドグラスのすべてを揃えつつ、前作から大進歩を遂げた圧倒的なアンサンブルで、カントリー市場をも飲み込みそうな本物のカントリー(田舎)の魂を聴かせる。ちょうど60年前の"Will You Be Loving..."も嬉しい。こりゃすごいバンドだわさ。テリーとデビッドがうま過ぎるぞ!!

ACD-65 DAVID GRISMAN BLUEGRASS EXPERIENCE CD¥2,573- (本体¥2,450-)

I'm Rollin' On/Baby Blue Eyes/Engine 143/Rock Hearts/Say Won't You Be Mine/You'll Be a Lost Ball/Down the Road/Old and in the Way 他全14曲

モンロー・ブラザーズからフラット&スクラッグス、カーター・ファミリーにチャーリー・ブル...、そしてわれらがジミー・マーティン!! 実に見事な、さすがの選曲で、デビッド・grismanが、バーン・ウィリアムズ・バンドの、あの美しいバンジョー・ロールの持ち主キース・リトル、ベテラン・ギタリストのジム・ニューナリー、そして若いフィドラーのチャド・マニングと息子のサム・grisman(bs)とマイクを囲んだスタジオ・ライブ。カリフォルニアのベイエリアのジャム仲間たちと、自身の50年に及ぶブルーグラスへの愛情をストレートに表現する。今年夏のツアーに公演会場で売るだけのために5月に録音された、実に肩の力が抜けた、癒し系のトラッドグラスは、同じベイエリアの大先輩、バーン・ウィリアムズらのスタンスを感じさせる堂々とした貫禄だ。grisman、そのカリズマ的存在感がフツのトラッドグラスを生き返らせ、そこにあたらしい意味を持たせる。トラッドファンはもとより、ニューグラス・ファンにもブルーグラス本来の持つ「味わい」を楽しんでいただきたい、すばらしい作品だ。

LOC-50004 BARBARA LAMB 『Bootsy Met a Bank Robber』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

White Bridge Road/Little Beggar Girl/My Rose of Old Kentucky/Whiskey Before Breakfast 他全13曲

米国北西部のワシントン州でブルーグラス・サーキットで活躍、ネオ・ホンキートンク・バンドのラン

チ・ロマンスを経て、アスリープ・アット・ザ・ホイールにも参加、シュガー・ヒルから2枚のソロ・アルバムを発表、その後はソロ活動とソングライティングで本作にもリード・ボーカルで登場するジョン・コーワンらとの共作を重ねている。本作の基本セットは、マイク・バブ、スコット・ベスタル、ジェフ・オートリー、ブッチ・バルダサリ、そしてゲストにジョンのほか、ティムとモーリー・オブライエン、キャシー・キアボラら、最後にファンだというエイプリル・パーチとジャムが収められている。ナッシュビルの女性ブルーグラスの姐御的な存在としてその明るさと面倒見の良さで慕われているというバーバラ、ファンキーなオリジナルから美しい自作フィドル・チューンに、リチャード・トンブソンやビル・モンローのカバーを配して、女性らしいブルーグラス作品に仕上げている。

GVAB-001 GREEN VALLEY ACOUSTIC BAND 『Ripe in Bluegrass』CD¥2,000- (本体¥1,905-、歌詞付)

Little Mountain Church House/I'm Using My Bible for a Roadmap/Old Home Place/Little Cabin Home on the Hill/Bury Me Beneath the Willow 他全10曲

1960年代の中頃に関西で活躍した、ボーカル&ギターの浜田昇(元大阪市大グリーン・マウンテン・トップス)と、フィドルの平地澄彦(元ロッキー・マウンテン・ボーイズ)を中心に、1970年代以降にそれぞれ学生ブルーグラスで活躍した3人、ハーモニーとマンドリンに平地千鶴子、バンジョーの西村和志(追手門学院大ブルーグラス)、ハーモニーとベースに日高真吾(元大阪市大)で結成されたグリーン・バレイ・アコースティック・バンドのデビュー作。帯コピーに曰く、「これが大人のブルーグラスだ」とあるように、選曲、アレンジともに丁寧に作られており、各人の安定した力量がバランスよく聴ける。60年代から活躍するベテランらしい落ち着いた癒し系ブルーグラスである。...1960年代、日本ブルーグラスの第一世代からの、嬉しいブルーグラス・アルバムだ。

PC-6510 TIM GRAVES 『The Good Things Outweigh the Bad』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Fraulein/Roust-A-Bout/I'm Gonna Sleep with One Eye Open/A Hundred Years From Now 他全12曲

アンクル・ジョッシュ・グレイブスの甥、ティム・グレイブスの最新作。2001年から03年まで、オズボーン・

ブラザーズのドプロとして活躍後、2004年に自身のバンド、チェロキーを立ち上げ、その後3年連続でSPBGMAの最優秀ドプロに選ばれているティムが、文字通り、アンクルであるジョッシュがフラット&スクラッグス時代に書いた名曲たちなどの快調なソリッド・ブルーグラスと、クラシック・カントリー曲やクリス・クリストファーソンやラリー・ギャトリンらのカントリー・バラードなどを聴かせる。ブルーグラスとカントリーの境界線を左右しながら自らのスタンスを、シンガーとして探しつつ、きっちりとアンクルのドプロ奏法を踏襲している。

PC-1153 NOTHIN' FANCY 『#7』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

I Washed My Face in the Morning Dew/I Wish You Knew/Tupelo County Jail/Two Little Boys 他全12曲

バージニア州のシェナンドア渓谷のレキシントンを本拠に1994年に結成されたナッシング・ファンシー。ワシントンDC地区に近いだけあって、セルダム・シーンやカントリー・ジェントルメンら、いわゆるDCグラスのフォークっぽい部分をリーダーのマイク・アンデス(m)が受け継ぎ、その選曲/アレンジ、オリジナルに反映している。その屈託のない明るさが南部一帯の人気のバロメーターでもあるSPBGMAから最優秀エンターテイナーのノミネーションを受けている。年間140日の演奏をこなすという、ローカル・バンドの勝ち組である。

PC-1155 LARRY STEPHENSON 『Life Stories』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Old Kentucky Hills/Why Don't You Tell Me So/Deep Water/I've Lived a Lot in My Time 他全12曲

ボビー・オズボーンの再来と評価を取ったものの、さすがにボビーのアグレッシブさにはとてもかなわず、ブレイクするチャンスを得られないラリー・ステイブンス。が、この作品はちょっと違うぞ...。フィドルがすごいと思えば、シャド・コップとジミー・バン・クリーブならさもあらん。が、まず、ギターがメチャうまい...ダスティン・ベンソン、リズムが今風ブルーグラス・ビートしている。ほんで、アーロン・マクダリスのバンジョー、今風のツボをバッチリ全部、押さえている(そういえば初ソロ『First Time Around』PC-6507 ¥2,573- がとても良かったのだ)。そして、肝心のベースがミッシー・レインズ嬢、彼女が歌ってくれるのだ

(日本のベーシストはみんな、一から勉強しろ!!...と、ごめん!?)。と、抜群のアンサンブルを創っているのだ。...あとはキミ、ラリーの歌唱力だ。これが、結構いい。選曲もアレンジもとてもいい。特にバリバリのソリッドグラスで知られる"I've Lived a Lot in My Time"なんて、やられたー!!って感じ。ミッシーの、そしてバックのテンションのおかげかな? ...ちょっと、というか...、とても見直したぞ!!

ブルーグラス発掘&編集モノ新入荷
HCD-307 NEW GRASS REVIVAL CD¥2,079- (本体¥1,980-)

Pennies in My Pocket/Prince of Peace/Lonesome Fiddle Blues/With Care from Someone 他全10曲

ニュー・グラス・リバイバルの1972年、記念すべきデビュー作品。発売当時は『Great Balls of Fire、火の玉ロック』とタイトルされた衝撃作品。グレイトフル・デッドのカバーや、10分にも及ぼうかというフィドル・チューンのジャムなど、その後ニューグラスからジャムグラスと呼ばれる30年以上のアイデアを出している。19オのサム・ブッシュが、向こう見ずに突っ走る快感...!!

RHY-1018 MULESKINNER 『Live』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

New Camptown Races/Dark Hollow/Blackberry Blossom/Red Rocking Chair/Orange Blossom 他全13曲

DVD映像も発表なった伝説のミュールスキナー・バンドのライブCDがレーベルを変え、新価格で登場だ。このCDにはDVDに収められていない、"Going to the Races"、"Eighth of January"、"I Am a Pilgrim"、そしてマリア・マルダーをゲストに迎えた"Sitting Alone in the Moonlight"の4曲を含んだ全13曲が収められている。伝説のギタリスト、クラレンス・ホワイトが亡くなる数ヶ月前、当時はロック界で活躍していたクラレンスのほか、ピーター・ローワン、デビッド・グリスマン、リチャード・グリーン、ビル・キースらが集まり、嬉々としてトラッド・ブルーグラスを演じるすばらしい瞬間である。DVD映像『MULESKINNER』(SHDVD-1001 ¥3,098-)とともに、ファン必携、必聴の歴史的伝説アルバム。

PC-4008 V.A. 『Essential Bluegrass Gospel』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

He will Set Your Feilds on Fire/Just a Closer Walk with Thee/How Great Thou Art/Rock of Ages/Amazing Grace/Church in the Wildwood 他全20曲

現在はノース・カロライナに本拠を移したインキャッスル・レコードのオールスター・ブルーグラス・ゴスペル20曲集。ブルーリッジからエディ&マーサ・アドコック、オズボーン・ブラザーズ、デール・アン・ブラッドリー、バス・マウンテン・ボーイズ、ビレッジ・シンガーズ、ニュー・トラディションほかのブルーグラス・ゴスペル有名曲集。

ブルーグラスお勧め作品

(すでに新入荷で紹介済みの作品です)

IBMA アワード・ノミネーション

(昨年4月から今年3月までに発表された作品から選出され、最終ノミネートに残ったのは...)

ROU-0549 THE GRASCALS CD¥2,573-(本体¥2,450-)

新人にして最優秀エンターテイナーにノミネートしたザ・グラスカルズのデビュー作。昨年はこの作品から"Me and John and Paul"が最優秀ソングを受賞している。ムーンシャイナー誌2005年3月号(MS-2205 ¥525-)特集。

SKFR-9001 V.A. 『Celebration of Life: Musicians Against Childhood Cancer』 CD 2枚組 ¥3,360-(本体¥3,200-)

やっぱり、最優秀アルバムにノミネートされたオールスター・キャストのチャリティー・アルバム。今のブルーグラスを一覧することが出来るライブ。

SH-4005 TIM O'BRIEN 『Cornbread Nation』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

今年のグラミー最優秀フォーク受賞作『Fiddler's Green』(SH-4006 ¥2,573-)と同時発売されたティム・オプライエンの最近作で、こちらはIBMA最優秀アルバムにノミネートされた楽しい南部音楽集。グラミーとIBMAのダブル受賞なんて、いいね!! ティムは12月にダーク・パウエルと来日するぞ。

KOCH-9847 JERRY DOUGLAS 『The Best Kept Secret』 CD¥2,888-(本体¥2,750-)

グラミー・ノミネーションもした現代ドプロ最先端の大秀作が最優秀インストにノミネート。心技体、抜群のバランスで、今や風格さえ漂わせる。エリック・クラプトンが参加予定だったという...

ROU-0563 CLAIR LYNCH 『New Day』

CD¥2,573-(本体¥2,450-)

クレア・リンチ6年ぶり、久々のカムバック作品から"Train Long Gone"が最優秀ソング候補。女性ブルーグラスの最良の部分をお聴かせしてくれる。

ACD-63 MIKE COMPTON & DAVID LONG 『Stomp』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

モンロー・スタイル・マンドリンの極意をお聴かせしてくれるマイク・コンプトンとデビッド・ロングのユニット・デビュー作がレコード・イベントにノミネート。ブルースとモンロー、彼らのライブ・レポートはムーンシャイナー誌2月号参照。

ROU-0561 MICHAEL CLEVELAND 『Let'er Go, Boys!』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

3度のIBMA最優秀フィドルに輝く25才、マイケル・クリーブランドの最新作が最優秀アルバムとインスト・アルバムの2部門にノミネート。ベニー・マーティンを基調としたアグレッシブな正統派ブルーグラス・フィドルで、これでもかとドライブする。

ROU-0580 RHONDA VINCENT 『All American Bluegrass Girl』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

現在44才、母にして、ブルーグラス・ガールのトップランナーである頑張り屋さん、まさしくオール・アメリカン・ブルーグラス・ガール最新作。ライブDVD映像『Ragin' Live』(ROU-0553D DVD¥3,308-)も秀逸。今年も当然、最優秀エンターテイナーに最終ノミネートだ。

CCCD-0236 CURLY SECKLER 『Down in Carolina』 CD¥2,888-(本体¥2,750-)

一昨年IBMA名誉の殿堂入りをしたカーリー・セックラーが、ラッセル・ムーア、ダドリー・コンネル、ラリー・スパークスやドック・ワトソンらを迎え、86才にして衰えを知らない艶のある声を聴かせてくれる最新作がレコード・イベントだ。ムーンシャイナー2004年10月号(MS-2112 ¥525-)に特集。

SH-4001 BRYAN SUTTON 『Not Too Far from the Tree』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

ブライアン・サットンの最新作がインストとイベントの2部門ノミネート。自身のギター・ヒーロー12人(お察しの皆さん)とのギター・デュエット14曲集。企画は安易だが、想像通りに楽しめるブルーグラス・フラットピッキング作品に仕上がっている。

ROU-0558 BLUE HIGHWAY 『Marbletown』

CD¥2,573- (本体¥2,450-)(歌詞付)

バンド結成10年を迎え、7枚目の本作でグラミー・ノミネート、そしてブルーグラス・アルバム・チャート1位を獲得、バンドとしてもっとも充実期に入っている彼ら、最優秀アルバムと、"Lazarus" がゴスペル録音にノミネート。

SH-4004 JIM MILLS 『Hide Head Blues』

CD¥2,573- (本体¥2,450-)

パンジョー奏者には「たまらん!!」...、究極の「トーンとタイミング」ジム・ミルズのプリ・ウォー・フラットヘッド・マスタートーン・パンジョー・アルバムがインスト部門に。ムーンシャイナー誌9月号(MS-2211 ¥525-)でライナーノーツ訳あり。

EW-112 THREE RING CIRCLE 『Rob Ickes, Andy Leftwich, Dave Pomeroy』

CD¥2,888- (本体¥2,750-)

アンディ・レフトウィッチ、ロブ・アイクス、デブ・ボメロイのトリオでの、マンドリン(時折フィドル)、ドブロ、ベースの強力なインスト・プロジェクトがインストとイベントの2部門に。

アメリカーナ・アワード

(ブルーグラスやブルース、オルタナ・カントリーなどを含むジャンル、アメリカーナ音楽賞最優秀新人賞に今年ブルーグラス/オールドタイムから3バンドがノミネート)

ROU-0565 UNCLE EARL 『She Waits for Night』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

今、大きく変貌しつつあるオールドタイム、そんな話題の中心にいるアングル・アール。この女の子たち('gEarls)は、全員がただ者ではない。ダーク・パウエル制作の現代オールドタイム大秀作。MS誌05年8月号(MS-2210 ¥525-)特集。アピゲイル・ウォッシュバーン(MS誌1月号特集)もメンバー。

GC-8108 THE GREENCARDS 『Movin' On』 CD¥2,888- (本体¥2,750-)

ボブ・ディラン・ツアーのオープニング・アクトを務めたグリーンカーズ。サム・ブッシュのニューグラス・スピリットを継承し、イギリスとオーストラリア出身というケルトの香りをふりかけ、ポップな女性ボーカルを配したザ・グリーンカーズのデビュー作。

LBCY-308 ROBINELLA 『Solace for the Lonely』 CD¥2,500- (本体¥2,381-)

新時代のアパラチアン・ポップ、ロピネラの最新作。

ノーラ・ジョーンズとマリア・マルダーをミックスしたようなジャズ唱法にアパラチアの陰影を加味したロピネラのボーカルを支えるのは夫、クルーツ・コントレラス...、そう、パディ・スパイカーの右腕ピリーの兄。クルーツのマンドリン、ピリーのフィドルを聴けば察せられるように、見事な癒し系ポップ作品に仕上がっているが、何を隠そう、基本はブルーグラス。現在も東テネシーのノックスビル界隈の若者の間ではベスト・ブルーグラス・バンドに投票されるという、若者たちの新しいブルーグラス界から生まれた新鮮な南部ポップ音楽だ。

ムーンシャイナー最新9月号特集関連作品

(ブルーグラス専門月刊誌のムーンシャイナー最新9月号は¥525-。21世紀に入って大きく動くブルーグラスやアパラチア伝統の新しい切り口、また日米の懐かしいブルーグラスなどを紹介しています)

SH-4017 CHRIS THILE 『How to Grow a Woman from the Ground』 CD¥2,573- (本体¥2,450-、歌詞付)

今回ブルーグラス新入荷の冒頭に紹介しています通り、とんでもないハイ・スピリットに溢れたブルーグラス作品を発表したクリス・シーリ。25歳の青年らしく、離婚やニューヨークを契機にブルーグラスを見つめ直した経緯を語っています。

現在25歳のクリスの作品には、13歳で発表したデビュー・ソロ『Leading Off』(SH-3828 ¥2,573-)、15歳でサム・ブッシュがプロデュースした第2作『Stealing Second』(SH-3863 ¥2,573-)の2枚のブルーグラス、20歳でベラ・フレックやエドガー・マイヤー、ステュアート・ダンカンやジェリー・ダグラス、ブライアン・サットンらと渡り合った21世紀ブルーグラス『Not All Who Wander Are Lost』(SH-3931 ¥2,573-)、そしてすべての楽器を自身が駆使したオリジナルなロック・ボーカル作品『Deceiver』(SH-3976 ¥2,573-)がある。

BCD-16399 BILL MONROE 『Blue Moon of Kentucky; 1936-1949』 CD 6枚組 + 冊子 ¥25,987- (本体¥24,750-)

9月号ではビル・モンロー他界から10年、1946年のブルーグラス・サウンド誕生から60年、ということで「2006年版ブルーグラス入門シリーズ」として、ビル・モンローの少年期から性格形成にいたる25歳までを追っている。虐待やコンプレックスなど、知られざる幼

年期が浮き彫りにされる…。本CDはビルの初録音となる1936年のモンロー・ブラザーズから、1940年のRCAでのブルー・グラス・ボーイズ初録音、そして1946年のブルーグラス誕生を含むコロムビア録音のすべて(録り直しも含む)全176カットが収められている。

BOOK-27 BILL MONROE 『Farther of Bluegrass』Book¥1,995- (本体¥1,900-)

ビル・モンロー自らのインタビューを含め、人間ビル・モンローを追った同名秀作映像作品『Farther of Bluegrass』(BM-001D DVD¥5,040-)の脚本から完全な英語と日本語の対訳本です。

PHOTO-2 BILL MONROE 『吉田恒星ビル・モンロー写真集』Book¥1,890- (本体¥1,800-)

1984年に来日ツアーしたときのビル・モンローを追ったドキュメント写真集。A4版上質紙の50頁

CO-2737 BENNY THOMASSON 『Legendary Texas Fiddler』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

9月号では連載「アメリカン・フィドル物語」で、テキサス・フィドルの重要性が認識されている。アメリカン・フィドル・チューンがアメリカ南部の果てでテクニク的に最終的な極みに達したのは、この男、ベニー・トーマソン(1909-1984)によるところがきわめて大きい。マーク・オコナーが師と仰ぐ、現在のテキサス・フィドルの典型を創った偉大なフィドラーの数少ない公式録音。シビアなフィドラーには必聴、必須のテキサス・スタイルである。

MFD-0201 ジミィ赤澤 『Enjoy Fiddling』DVD+Book¥5,250- (本体¥5,000-、1時間半、84チャプター)

じみい赤澤「フィドル教則DVDを作ったワケ」には、日本でフィドルに取り組む悩みが語られている。そう、この教則DVDさえあれば、あなたも長く険しい、いや、楽しいフィドラー道の仲間入りだ…!?

最近の話題作

REB-7513 JIMMY ARNOLD 『Riding with Ol' Mosby』CD¥2,079- (本体¥1,980-)

伝説のバンジョー奏者、ジミー・アーノルド。1992年、40歳の若さで他界してしまった天才バンジョー、フィドル&ギターの達人ジミーのレベル録音、大塚章と廖学誠、マイク・オールドリッジらが活躍の1974年作『Strictly Arnold』から7曲、76年の未発表ギ

ター・インスト2曲、82年の『Rainbow Ride』から5曲(内1曲未発表)、83年のボーカル作品『Southern Soul』から3曲のベスト17曲集、フォスターをはじめ有名曲満載で選曲も秀逸だ。あなたは何故スリーフィンガーするのか?…そのスリルとドラマをもう一度ビビッドに思い起こさせてくれる、すごいアルバムだ。バンジョー奏者必携!!

BCR-004 HEATHER BERRY 『To a Dove』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

You'll Always Be a Flower/Blue Bonnet Lane/Many a Mile/Little Annie/Cannonball Blues 他全14曲

ヒザー・ベリー、高校を卒業したばかりの18才の女の子、トム・T. ホールが立ち上げたブルーサークル・レコードからの第一作。エディ・アドコックやビル・イーツをゲストに迎えたCG曲"Many a Mile"や、マック・ワイズマンとのデュエット、デビッド・タルポットとウエイン・ベンソンを従えスロー・バラードにしたカーター・ファミリー"Little Annie"、ドミーの遺児レイとリサのマーティン兄妹にマイケル・クリーブランドを迎えた"My Walkin' Shoes"ほか、先人たちへのリスペクトも素晴らしい18才。

SH-4013 SAM BUSH 『laps in seven』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

サム・ブッシュ最新ソロ第6作。ワン&オンリーのブッシュ・ワールドと元気エネルギー。チャーリー・モンローの"Bringin' in the Georgia Mail"でブルーグラスしたかと思えば、ゲストに長年のアイドル、ジャン・リュック・ボンティを迎えての"New Country"に感涙したという純情ブッシュ、エミルー・ハリスとのデュエットや、ジョン・ハートフォード曲など、70年代回帰を思わせる色調を持つ作品に仕上げている。

FGM-120 TYLER GRANT 『In the Light』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

センスのいいトーンとタッチのフラットピッキング・ギターを披露するタイラー・グラントはカリフォルニア州サン・ディエゴ出身。2003年にナッシュビルに移って以来、エイドリアン・ヤングを皮切りに、アビゲイル・ウォッシュバーン、エイプリル・パーチらとツアーを経験。本作は、ケーシー・ドリーセン(f)、若手モンロー・マンドリニストのクリス・ヘンリー、アンディ・ホール(d)とクリス・パンドルフィ(bj)、ベースにはマイク・バブ等々。モンロー・チューンやトラッド・フィドル・チューンにオリジナルをミックス、ボーカルとインストがほぼ半々、デビッド・グリアの自由精神を尊敬

するというタイラーの繊細なフラットピッキング。最新フラットピック・ギター・マガジンのカバーストーリー!!

SH-4010 CHRIS THILE & MIKE MARSHALL 『Live Duets』 ¥2,573- (本体 ¥2,450-)

世界でもっともテクニックと才能あるマンドリン奏者2人、クリス・シーリとマイク・マーシャルが組んだ2003年のデュオ・スタジオ・アルバム『Into the Cauldron』(SH-3967 ¥2,573-)から2年、今年発表された最新ライブ・デュオ作品。パツハからブルーグラス...、ブルガリアン・トラッドやショーロ、ポップやジャズなどさまざまな音楽の影響を受けたオリジナル曲で、「マンドリンの音」の可能性を限りなく広げるすごいアーティスト2人の「真剣勝負」...、とにかく、尋常ではない音世界を堪能できる53分、すごいです!!

RCSI-1004 DAVID PETERSON & 1946 『In the Mountaintops to Roam』 CD¥2,573- (本体 ¥2,450-)(歌詞付)

チャーリー・クッシュマン、オウブリー・ヘイニー、マイク・コンプトンら、申し分ないトラッドグラス理解者を基本セットに「これが正しいブルーグラスのあり方」をアピールするデビッド・ピーターソンの最新第3作。

NFB-003 中島ファミリーバンド 『20 Years with Bluegrass』 CD¥3,000- (本体 ¥2,857-)

九州福岡と日本ブルーグラスが生んだ奇跡の4姉妹、中島ファミリーバンドの最新第3作。若い女の子が青春をブルーグラスにかけて20年、「もうすぐ三十路に...」という彼女たちが、サム・ブッシュ、アリソン・ブラウン、デビッド・グリア、ステュアート・ダンカン、ミッシェル・レイズ、パム・ガッド、パイロン・ハウス他、豪華ゲストを迎え(ムーンシャイナー6月号特集)20年間に吸収したブルーグラスを聴かせる。

SKFR-1007 RICKY SKAGGS & KENTUCKY THUNDER 『Instrumentals』 CD¥2,573- (本体 ¥2,450-)

リッキー・スカッグス&ケンタッキー・サンダーの最新作は初のインスト集。リッキーの音楽に大きな影響を与えた故バッサ・クレメンツやデビッド・グリスマンにささげた曲、ビル・モンローにも通じるアパラチアに入植したケルト系のスコッチ・アイリッシュを偲ぶようなケルト調の曲など、意欲的なオリジナルを中心に、若いアンディ・レフトウィッチとコーディ・キル

ビーが火を噴き、ジム・ミルズがロールで整える。すばらしいインスト集だ。

ブルーグラス

CO-2740 CURLY SECKLER 『That Old Book of Mine』 CD¥2,573- (本体 ¥2,450-)

1970年代最高のブルーグラス・アルバムの一枚と、...わたし、個人的に思う大名盤が初CD化。ただし、余計なボーナス・トラックが邪魔だが、仕方ない。フラット&スクラッグスのハーモニーを創ったカーリー・セクラが1971年にカムバック、故ビリー・エドワーズ(bj)、テーター・テイト(f)、ハーシャル・サイズモア(m)らのバックアップで、これぞ、ストレートでソリッド&トラッドグラス!! MS誌04年10月号でIBMA名誉の殿堂入りを記念した特集。

コンテンポラリー・ブルーグラス

REB-7508 COUNTRY GENTLEMEN 『Can't You Hear Me Callin'?』 CD¥2,079- (本体 ¥1,980-)

ダッフィとアドコックのいた初期カントリー・ジェントルメンの素晴らしさを詰め込んだ、CG入門にもぜひお勧めのベスト集。1960年代の活力がバシバシ、目からウロコの"Blue Ridge Cabin Home"から" Matterhorn", "Amelia Earhart"や"Many a Mile"ほか、とても楽しめる12曲です。ただし、C.G.ファンには初期レベル録音のすべて110曲を4枚組にボックスセットした『Early Rebel Recordings 1962-1971』(REB-4002 CD 4枚組 ¥9,450-)が究極のお勧め!!

ニューグラス

PC-1152 JOHN COWAN BAND 『New Tattoo』 CD¥2,573- (本体 ¥2,450-、歌詞付)

今頃は日本各地でニューグラス旋風を巻き起こしているJCB最新作は来日メンバーをバックに、バリバリのニューグラスでぶっ飛ばす1曲目のタイトル曲から、「自分の居所」を見つけて吹っ切れたというジョン、ニュー・グラス・リバイバル(NGR)の手法を踏襲しながらもバンド・サウンドの中でその稀有なボーカルを最大限に活かしている。

女性ブルーグラスノールドタイム

(ものすごい勢いで近年、女性たちが閉ざされていたアパラチアの感情を表に出しはじめています。その陰影は新しい感覚を教えてください...)

ROU-0563 CLAIR LYNCH 『New Day』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)

6年間の沈黙を破って、クレア・リンチの素晴らしいカムバック。エモーショナルでありながらソフトでキュートなボーカルは50才を越えて、ますます磨きがかかった美しさ。ジム・ハースト(g)、ミッシェル・レインズ(bs)、デビッド・ハービー(m)とのカルテットを軸に、ステュアート・ダンカン、アンドレア・ゾン(f)、アリソン・ブラウン、チャーリー・クッシュマン(bj)、ロブ・アイクス(d)ら、ハードドライビング・ブルーグラスからスウィング、オズボーンズのカバーから得意のロー・バラードやブルージーなロックンロール等々、すべての音が彼女のエモーショナルな声とマッチするオリジナル리티がすばらしい。女性らしい優しさや感性に包まれた癒し系ブルーグラス秀作だ。

REB-7506 RHONDA VINCENT 『My Blue Tears』 CD¥2,079- (本体¥1,980-)

今や全米ブルーグラスのトップ・アーティストのロンダ・ビンセント、彼女がバック・ホワイต์に憧れて!?ソロ・アーティストとして独立しはじめた1980年代、ベラ・フレックやラス・パレンバーグらをバックに創った可憐な女性ブルーグラスのベスト集。日本の女性ブルーグラスに人気の"Wishing Well Blues"や、ナンシ・グリフィス、ドリー・パートンらのカバーなどが初々しい女性ブルーグラス。

インスト新入荷

ACD-64 DAVID GRISMAN & ANDY STATMAN
『New Shabbos Waltz』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Our Father, Our King/Open the Gates/From Your Place/Jerysalem, Your City/I Believe 他全13曲
デビッド・グリスマンとアンディ・スタットマン、稀代のマンドリニスト2人がユダヤ民族に長年支持されてきたメロディーを丁寧に聴きやすく演じる。ユダヤ/クレズマー音楽を分かりやすくメロディアスに紹介するのはデビッド、お手の物だ。流浪の民といわれ、長年の間、祖国を持たなかった彼ら、しかし、民族としてのアイデンティティを決して失わなかったという彼らの父祖が残したメロディーは中近東やアジア、そして全ヨーロッパの音楽のルーツを物語るのかもしれない。DGQのジム・カーウィン(bs)やエンリケ・コリア(g)、著名なドラマー、ハル・ブレイン、リゾネーター・ギターのパブ・プロズマンらをゲストに、半数の曲でアンディはクラリ

ネットに専念する。現在、国際紛争の火種になっているイスラエルの民、その政治とは別次元に、さまざまな民族音楽に共通の悲しみや喜びに溢れている感情の一端を感じることが出来る秀作だ。

ROU-0075 RICHARD GREENE 『Duets』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)

リチャード・グリーン、1977年のソロ・デビュー作品。トニー・ライス、J.D. クロウ、デビッド・グリスマン、トニー・トリシュカ、デブ・フリッシュバーグ(piano)らと、文字通りのデュエットで聴かせる秀作。...実は、この前年、リチャードの家を訪ねたわたし、低予算のアルバム作りというコンセプトでこのデュエットのアイデアを彼に提示した。リチャードは黙って聞いていたけど...、つまり、彼はわたしのアイデアを取りよった!!...という曰く付きの作品。ま、でも、さすが見事な出来です。"Danny Boy"や"Tennessee Waltz"、"Alabama Jubilee"や"Twinkle Little Star"など、唯一無二のリチャード・グリーン美学に酔えます。(限定ラウンダー・アーカイブ・シリーズにつき、ライナーノーツ入要の方はお申し出ください)

INCD-20062 O.S.T. 『Kenny』 CD¥2,888-
(本体¥2,750-)

ラリー・パーキンスの"My Gal's a Highborn Lady"と"Glad Reunion Day"の2曲と、ブラザー・オズワルドの"Columbus Stockade Blues"、そしてナッシュビルで踏んばるバンジョー奏者、渡辺英之のオリジナル"Yeah Buddy"が含まれている今夏公開のオーストラリア映画『Kenny』のサントラ盤。4曲以外はリチャード・ブリーザンスの書き下ろしだが、ときおり「ウン」と振り向かせる音も聞こえる。"Yeah Buddy"はスクラッグイストな名演だ。...ナッシュビルのヒデ君にエールを送ってあげよう!!

ピッキン・オン・カバー・シリーズ

ヒット便乗カバー集ながら超一級ブルーグラス・サイドマンたちが、ときには名を秘して、気取らずに参加する「ピッキン・オン」シリーズ、探せば中にはメチャオモロイのがあるのだぞ!!

CMH-9092 V.A. 『Pickin' on Nickel Creek』 CD¥2,888- (本体¥2,750-)

Lighthouse Tale/When in Rome/Helena/Sabra Girl/Ode to a Butterfly/House Carpenter 他全11曲

ヒット便乗カバー集ながら超一級ブルーグラス・サイドマンたちが、ときには名を秘して、気取らずに参加

加する「ピッキン・オン」シリーズ、ヤツツケお仕事とはいえ、選べば凄いのがあるんだぞ!!

本作はカバー相手がブルーグラス仲間なものも面白いが、まずはメンバー、偽名を使っているがマンドリンはマイク・コンプトン、フィドルに天才オシャド・コップ、ギターは特長を隠しているのが不明、バンジョーはネッド・ルベレッキ、そしてベースは本物のニッケル・クリークのマーク・シャッツではないだろうか...、と思っている。とにかく、彼らがクリス・シーリのオリジナルを中心にカバーするのだが、さすがお仲間というか、こうして聴くとニッケル・クリークはやっぱブルーグラス・バンドだと思ってしまう納得のメロディーがつづく。

CMH-9086 V.A. 『Pickin' on Jeff Bates; a Bluegrass Tribute』
CD¥2,888-(本体¥2,750-)

先月紹介の「ピッキン・オン」の最新シリーズは、ジェフ・ベイツのヒット曲カバー集。メンバーはステュアート・ダンカン、マイク・コンプトン、キース・ソウェル(サム・ブッシュ・バンドのギター)、ネッド・ルベレッキ(ポール・アドキンス他のバンジョー)、デビッド・ジャックス(エイドリアン・ヤング他のベース)。メロディーはこんな風に料理するのだとか、テーマが設定されたインストとして聴けば面白さ値打ち倍増でタップリと楽しめるんだから、ブルーグラスって...、最高だぁ!!

CMH-8537 V.A. 『Pickin' on the Rolling Stones』 CD¥2,888-(本体¥2,750-)

先々月紹介のローリング・ストーンズ名曲をカバーするのはナッシュビルとL.A.のミュージシャンたち、リチャード・ベイリー、デビッド・タルボット、デニス・キャップリンガー、ハーブ・ピーダーソン(bj)、ブレント・トリット、ケニー・ブラックウェル(m)、ロブ・アイクス(d)、ゲイブ・ウィッチャー、ティム・ク로우チ(f)、デニス・ク로우チ(bs)。L.A.セッションには何と、ショーン&サラ・ワトキンス兄妹まで参加しているよ。

CMH-9090 V.A. 『Strummin' with the Devil; Southern Side of Van Halen, featuring David Lee Roth』 CD¥2,888-(本体¥2,750-)

ロック史に残るヴァン・ヘーレンのリード・ボーカリスト、デビッド・リー・ロスがブルーグラスする!!

この夏アメリカのメディアで大評判の話題作。彼がジョン・ジョーゲンソン・バンド(ステュアート・ダンカン、スコット・ベスタル、ロブ・アイクス、ブラッド・デビス)とテナーにジョン・コーワンをバックに唄う"Jump"と"Jamie's Cryin'"の2曲のほか、ブルー・ハイウェイ、ジョン・コーワン・バンド、マウンテン・ハート、ラリー・コードル&ロンサム・スタンダード・タイム、ナッシュビル・ブルーグラス・バンドらがヴァン・ヘーレンのブルーグラス・アレンジに挑む。

CMH-8533 『Pickin' On Dixie Chicks』
CD¥2,888-(本体¥2,750-)

恐らく録音当時は考えていなかったろう...2000年発表のデキシー・チェックスのヒット曲カバー集、このギタリストは、2年後に700万枚を売るチェックスの大ヒット・ブルーグラス作『Home』(COL-86840)にも参加したブライアン・サットン。他、オウブリー・ヘイニー(f,m)、チャーリー・クッシュマン(bj)、ロブ・アイクス(d)らとのチェックス・カバー集。

各楽器別インストお勧め再入荷作品

(楽器につきましては、楽器本体やパーツから教則物まで、各種取り扱っています。お気軽にお問い合わせください)

ギター

COMP-4342 PHILLIPS, GRIER & FLINNER
『Looking Back』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

つぎつぎと凄いフラットピッカーが登場する昨今、それでもわたしはデビッド・グリアが一番すごいと思う。その自由な発想とブルーグラスの深い理解が相まって、言いようのないスリルと感動をもたらしてくれる。本作はトッド・フィリップス(bs)とマット・フリナー(m)とのトリオで、ビル・モンローからビートルズ、ジミ・ヘンドリックスからビル・モンローまで、さまざまなカバー曲集。

TRUG-0608 V.A. 『内田ギター・コレクション』 CD¥2,625-(本体¥2,500-)

ギター製作家内田光広の作品を徳武弘文(Dr.K)、杉浦誠、塩見元彦、安藤のりお、安田守彦、おまつ、パパ・ジンタ仲野&ニック広田、杉浦浩二、亀澤典房、田中稔、田中力の11組が思い思いの16曲、安田守彦制作アルバム。

RHY-1019 CLARENCE WHITE 『33 Guitar Instrumentals』 CD¥2,573-(本体

¥2,450-)

ジャンルを越えた20世紀の最も素晴らしいギタリスト、クラレンス・ホワイトが遺したクロスピッキング練習テープ。ドック・ワトソンを初めて知って衝撃を受けた翌1962年、すでにドックを越えたブルーグラス・ギターの基本をマスターしつつある時の貴重な録音。いずれも44秒から2分、多くは1分台の短い録音ながら、クラレンス・ホワイトという偉大なギタリストの呼吸を感じ取れる作品。

ROU-11622 TONY RICE 『Bluegrass Guitar Collection』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ブルーグラス・ギターに革命的な貢献をしたトニー・ライス決定盤、自ら選曲・解説した現代ブルーグラス・ギターの究極ベスト20曲集。

バンジョー

(ムーンシャイナー昨年6月号から連載のはじまったチチ松村「バンジョー祭り」お見逃しなく...!!)

ROU-0121 BELA FLECK 『Crossing the Tracks』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ジャズ/クラシック界でもトップ・アーティストとして知られるようになった巨匠、ベラ・フレックの記念すべきデビュー・ソロ。1980年の1月1日にオリジナル・リリースされた本作、オールドタイム・フィドル&バンジョー・チューン(サムとベラ、いいコンビだ)から、スクラッグス、スウィング、そしてチック・コリアまで、ベラの現在に至る最初の一歩。今とは違う強いタッチやトーン、右手が若々しくブルーグラスしてる。

CCS-117 FLATT & SCRUGGS with DOC WATSON 『Strictly Instrumentals』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

フラット&スクラッグスの1967年作品。フラットピッキング・ギターの名手ドック・ワトソンを迎え、F&S後期の充実したアンサンブルで聴かせる歴史的なブルーグラス・インスト名盤の1枚である。

マンドリン

CCCD-0211 ROLAND WHITE BAND 『Jelly on my Tofu』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

ローランド・ホワイト、2002年のすばらしいブルーグラス。唄ものが中心だが、「Rawhide」を含むインストが5曲、フラット&スクラッグスを意識したサウンドの中での胸をくすぐるマンドリンとボーカル、ロー

ランドならではのタッチが絶妙だ。ローランドのマンドリン教則本+CD『Approach to Bluegrass Mandolin』(RW-TAB ¥6,090-)も好評だ。

ACD-54 SAM BUSH & DAVID GRISMAN 『Sam & Dave; Hold On, We're Strummin'』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

このグリスマンとブッシュが故ジョン・ハートフォードに捧げた1曲目の"Hartford's Real"を聴いているだけで、70年代以降、われわれを魅了しつつ来た2人のマンドリン・グルーヴが胸に突き刺さって感動を覚えずにはられない。これがわれわれの青春だったのかもしれないネ。1965年、サム13才、デイブ20才の出会い以来、ほぼ40年後に初めて成った夢のマンド・コラボレーションである。

フィドル

(ムーンシャイナー誌2005年5月号から「アメリカン・フィドル物語」連載中!!)

CO-2706 BOBBY HICKS 『Texas Crapshooter』CD¥2,513- (本体¥2,450-)

50年代初期、ビル・モンローのツイン/トリプル・フィドル名演を支え、その後ラス・ベガスでウェスタン・スウィングを極め、80年代以降はリッキー・スキャッグスの片腕として活躍、トニー・ライスやJ.D.クロウらとのブルーグラス・アルバム・バンドでブルーグラス・フィドルのお手本を示したボビー・ヒックス。1977年に発表した初ソロ作品。A面にウェスタン・スウィング(パディ・エモンズ、バック・ホワイト)、B面にブルーグラス(サム・ブッシュ、アラン・マンデ)という楽しい作品。

ドブロ

RC-121 JOSH GRAVES 『Just Joshin'』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

1963年に発表されたジョッシュ・グレイブスとジェイク・ターロック(1922-1988)、フラット&スクラッグスを支えた2人のアルバムがレッド・クレイから3曲の未発表インスト録音を含めて初CD化。バックにはカーティス・マクピーク(bj)やチャビー・ワイズ(f)、セドリック・レインウォーター(bs)ら、ジョッシュのリードにジェイクのテナー、そして6曲のドブロ・インストで構成された貴重な全15曲。

AC-04 STACY PHILLIPS & PAUL HOWARD 『Neo-Urban Tradition』CD¥2,888- (本

体¥2,750-)

ドブロとフラットピッキング・ギターのインスト・デュオ(数曲のボーカル含む)。70年代からニューヨーク・ブルーグラスの一員として活躍を続けてきたステイシー・フィリップス、左手に持つ鉄のパー1本でどこまでこまかい音を表現できるか…。本作でもショーロのジャコブ・ド・バンドリンに2曲で挑戦、そのほか、ベニー・グッドマンからジミ・ヘンドリックス、ハワイアンからブルーズ、クレズマーそしてオリジナル…。ステイシーのドブロはグレイブス/オールドリッジ/ダグラスの王道とは違う、ワン&オンリーで遊び心一杯のドブロが素敵だ。

オールドタイム&フォーク新入荷

SH-4019 RILEY BAUGUS 『Long Steel Rail』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

June Apple/Sail Away Ladies/Wandering Boy/Old John Henry/Lonesome Road Blues 他全14曲

ライリー・ボーガス、21世紀の今、本物オールドタイムの登場に驚きだ。シュガーヒル作品らしく選曲やアレンジに工夫を加えて、しかしあくまで本物のオールドタイムを逸脱することなく聴かせる、この機会にぜひ、アパラチア伝統の本物に触れていただきたい秀作だ。ティム・オブライエンとダーク・パウエルのプロデュースでアパラチア伝統を現在に、まるでアメリカ文化経済狂乱の1950年代からの半世紀がまったくなかったかのようなピュアなアパラチアン・ミュージックは奇跡的ともいえる。よほど強靱な精神で音楽を守り続けるのか、はたまた、ナーンも考えずに体の内から沸いてくるのか、…いずれせよ、稀有のピュアなオールドタイム作品、しかもティムとダークのプロデュースでシュガーヒル発売、聴くしかないだろう。ライリーはニコール・キッドマン主演映画『コールド・マウンテン』の音楽で注目を浴び、女性デュオ、ポールキャット・クリークのサポートでも知られている。この機会にオールドタイムのすばらしさとアパラチア伝統の深層に触れていただきたい。チョーお勧め!!

VAN-79808 LINDA RONSTARDT & ANN SAVOY 『The Zozo Sisters; Adieu False Heart』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

I Can't Get Over You/Marie Mouri/King of Bohemia/Burns' Supper/The One I Love Is Gone 他全16曲

アンドレア・ゾンの幽玄なピオラにつづいて、ダー

ク・パウエルのフレットレス・バンジョーがアパラチアの山奥に分け入っていく、と思えば、…なんと美しいポップなボーカル、そーか、これはリンダ・ロンシュタットの最新作だっただ、と我に返る。ポップスターでありながらブルーグラスやカントリーと絶妙な距離を持ちつづけたリンダが、今回、サボイ/ドゥーシェ・ケイジャン・バンドのアン・サヴォイとのデュオ・チームを組み、よりアパラチアの山深く、同時にルイジアナのケイジャンの沼深くに足を踏み入れ、伝統音楽の真髄を捉えつつもポップに表現する秀作だ。数々のドリー・パートン名作や、ウィングダム・ヒルにあの秀作インスト『Appalachian Pickin' Society』(WH-64198 ¥2,888-)を創ったスティーブ・バックinghamが、アンドレアやダークのほか、ステュアート・ダンカン、ケビン・ウィマー、パディ・ミラー、サム・ブッシュ、デビッド・シュノウファー、パイロン・ハウスらを適材適所に配し、ビル・モンローからアーサー・スミス、リチャード・トンブソンからジュリー・ミラーまで、すばらしい選曲で世界を創る。トレンドはアパラチアだよ。

BCD-164 THE BILLS 『Let Em Run』¥2,888- (本体¥2,750-)

Old Blue Bridge/Which Way Away/Gatlinburg/Lay Down/Stardust/Cambridge Set/The Walk Home 他全15曲

「ビル・ヒリー・バンド」という別名を持つザ・ビルズ、マンドリンの才人マーク・アトキンスを中心にフィドル、ギター、ベース、アコーディオンという5人の基本編成で、ノスタルジックなアメリカン・ストリングバンド・サウンドからロックン・ケイジャン、伝統的なカナディアン・フィドルから頭腦的なオリジナル・フィドル・チューン、そしてホギー・カーマイケルまで、ゆったりと楽しませてくれる。カナダという、超大国の隣にあることで無視されがちなこのすばらしい国には、スコットランドから受け継がれた伝統音楽がアパラチア同様に残り、かつ、フランス植民地の文化も受け継ぎつつ、アメリカの20世紀の良い部分をうまく取り入れた心地良さが漂っている。そんなさまざまなムードをうまく取り入れた彼ら、ストリングバンドやブルーグラスのノウハウを自分のオリジナリティーに昇華する、トラッドなスピリットと十分なテクニック/音楽性が揃った、広がりのある21世紀のジャグバンドといった趣だ。とても良いぞ…!!

FF-246 RED CLAY RAMBLERS 『Hard Times』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Chesapeake Bay/Wild and Rain/Fiddler a Dram-

Murphy's Hornpipe/Chicken/Three Guys 他全13曲

1970年代に登場したオールドタイム・ストリングバンドの中で、ブロードウェイにまで進出して成功を収めたレッド・クレイ・ランブラーズの1981年名作が初CD化である。当時まだあまり知られていなかったフォスターのタイトル曲をはじめ、ピアニストのマイク・クレイバーのオリジナルを取り上げるなど、オールドタイム・ストリングバンドの概念を変えようとしていた時期、要であるフィドラーがオリジナル・メンバーのビル・ヒックスからクレイ・バックナーに交代する時期の秀作である。(限定アーカイブ・シリーズにつき、ライナーノーツ入要の方はお申し出ください)

オールドタイム&フォークお勧め作品

**ROU-7064 COTTARS 『ForeRunner』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

女性ボーカルとカナダのケープ・ブレトン・スタイルのフィドルを聴きやすく配したザ・コターズの最新作。2組の10代の兄妹で構成された4人組。トラッド・フィドルやフォークソングをベースにして、70年代以降の音楽を軽々と超える北米の若者たちが21世紀の新しいアコースティック伝統を創っている。スコットランドの伝統的なフィドル・チューンが奇跡的に残っているといわれるカナダのケープ・ブレトン島が生んだ凄腕若者たちの、アイリッシュ苦手なわたしもお勧めする!?涼しいケルト系音楽。

**ARH-522 WHITETOP MOUNTAIN BAND 『Bull Plus 10%』
CD¥2,363- (本体¥2,250-)**

アパラチア200年有余の伝統音楽を演じつづけているというホワイトトップ・マウンテン・バンドの一時間におよぶライブ。70オになるフィドラー、ソートン・スペンサーをリーダーに、妻のエミリー(bj)、21オの娘マーサ(g)の3人を核に、スペンサー・ペニントン(g)とミシェル・ライル(bs)が加わった典型的なオールドタイム・ストリングバンド。G.B. グレイソンやドック・ワトソンなどを生んだ、東テネシーと北カロライナに囲まれたバージニア西南部に現在も息づいているオールドタイム音楽とダンス文化、フィドル・チューンを軸にオリジナル・バラッドやブルース、女性陣によるボーカル物も味わい深い。アパラチアの山深くに現存するホンモノ音楽。

カントリー新入荷

**HOTR-118 AMBER DIGBY 『Here Comes the Teardrops』
CD¥2,888- (本体¥2,750-)**

Hinges on the Door/If You Were Me/Flame in My Heart/Another Man Loved Me Last Night 他全12曲

テキサス・ホンキー・トックの王道を行くスタイルで鮮烈な印象を残したデビュー作『Music from the Honky Honks』(YR-0007¥2,888)に続く期待の星アンバー・ディグビーのセカンド・アルバム。前作同様、コニー・スミスのヒット曲をカバーしたアルバム冒頭からパワー全開、敬愛するロレッタ・リンやジョージ・ジョーンズ、マール・ハガードなど偉大な先達の作品を軸にオリジナルも交えながら、ピュア&クリアな、洗練としたヴォーカルで一気に唄いあげており、バラッド・シンギンにも成長をみせている。テキサス・カントリーのいまを代表するジャスティン・トレヴィノがプロデュース、ディッキー・オーヴァーベイ(スティール)やボビー・フローレス(フィドル)など馴染みの面々に名手デイヴ・ピラーのリード・ギターも加えて、これぞ正統カントリー・サウンドを堪能できる。ヴェテラン、レオナ・ウィリアムズがハーモニー・ヴォーカルで参加している。そして、ジャスティン・トレヴィノとデュエットしたジョージ・ジョーンズ・ソング"Flame in My Heart"も聴きどころ。(宇野誠之)

カントリー発掘、編集モノ新入荷

**KOCH-9845 TOMMY COLLINS 『The Capitol Collection』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

High on a Hilltop/I Guess I'm Crazy/It Tickles (with Wanda Collins)/How Do I Say Goodbye 他全18曲

50年代のキャピトル・カントリーを代表するスターのひとりであり、のちにベイカーズフィールド・サウンドと呼ばれることとなるスタイルのオリジネーターとして名を残すトミー・コリンズのヒット曲集。54年に放った最初のヒット"You Better Not Do That"や"Whatcha Gonna Do Now?"など、つきぬけるように明るいサウンドとマッチした軽妙なヴォーカルのコミカルなナンバーが日本でも人気を集めたが、それとは対照的な真摯なバラッドにも素晴らしい味わいをもっている。ピークを極めていた時期に信仰の道へ進んだということもあって、彼のヒット曲の多くは50年代半ばのごく短い期間に集中しているが、その多くにフィーチャされた、当時はまだ無名のギタリストだったバック・オウエ

ンズの、細かいパッセージをつないでいく軽快なエレキ・ギターのサウンドが、のちのベイカーズフィールド・サウンドへと進化していく、その基礎を築いたというその一点だけでも記憶されるべきシンガーであり、サウンド・クリエイターであった。ここには、その50年代半ばの11曲を中心に、ドン・リッチやロイ・ニコルズなどもフィーチャーした64年までの全18曲が収録されている。(宇野誠之)

カントリー/フォーク・ファンへ、お勧め作品

REB-1806 LARRY SPARKS 『40』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

名盤『Sings Hank Williams』(REB-1694 ¥2,573-)で知られるラリー・スパークスの歌手生活40周年記念作にして昨年IBMA最優秀アルバム受賞作品。ブルーグラス界の「宝」、最優秀男性ボーカルもダブル受賞した意味が、つくづくと理解できる大傑作。アリソン・クラウスとダン・ティミンスキ、ピンス・ギル、ロンダ・ピンセント、アンディ・グリッグス、トム・T. ホール、ラルフ・スタンレー&リッキー・スキヤッグス他の豪華ゲスト。この田舎「くささ」と魂の「かつこよさ」、これが本物のカントリー・ソウル、...お勧めの大傑作。ムーンシャイナー05年4月号(MS-2206 ¥525)にその40年を特集。

SH-4007 DOLLY PARTON 『Those Were the Days』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

偉大な女性シンガー、ドリー・パートンの最新シングル第5作は、その圧倒的な貫禄、歌唱力で60~70年代フォーク&ポップ名曲をアコースティック&ブルーグラス・カバーする。タイトルはじめ「風に吹かれて」、「花はどこへ行った」、「ミー&ボビー・マギー」、「悲惨な戦争」、「青春の光と影」、そして「イマジジン」。それぞれのオリジナル録音の主役たち(メリー・ホプキンスからジュディ・コリンズまで)をはじめ、さすがのバックアップゲスト(ザ・グラスカルズからニッケル・クリーク、ノーラ・ジョーンズからキース・アーバンまで)が繰り出す緻密にしてポップなブルーグラスに、あのすばらしい声と存在感!! 偉大なり。

映像新入荷

M-19264 V.A. 『Bluegrass, Country Soul』DVD¥3,990- (本体¥3,800-)

遂に陽の目を見ました!! ブルーグラス史上初の映像作品として劇場公開された1971年のキャンプ・スプリングス・ブルーグラス・フェス、...が、**リージョン(地域)コード1。通常のDVDプレイヤーでは見れません。**でも、パソコンで地域設定したものやリージョン・フリーDVDプレイヤーでは視聴可能です。歴史的ブルーグラス映像、これで日本のブルーグラスも一気に有名になった作品です。ライナーノーツ曰く「1971年の労働感謝祭休日の3日間、監督/製作のアルバート・イーディとソリクルーはノース・カロライナ州キャンプ・スプリングスに赴き、ブルーグラスに関する初の映像作品、『ブルーグラス、カントリー・ソウル』を撮影した(中略)。木とコンクリート・ブロックで出来たステージに登場したのは、10代のリッキー・スキヤッグスとキース・ウィットリーを伴ったラルフ・スタンレー、初めて日本からやってきたブルーグラス45、ブルーグラス・アライアンス(この後すぐにニュー・グラス・リバイバルとなる)には、J.D. クロウとニュー・サウスを掛け持ちするトニー・ライスがいた。チャビー・ワイズが多数のフィドラーを従えて"Orange Blossom Special"を演じたように、アール・スクラッグスもオールスター・バンジョー奏者で"Foggy Mountain Breakdown"を演じている。ロイ・エイカフのきわめて珍しいフェス・パフォーマンスも収録されており、これが翌年のニッティ・グリティ・ダート・バンドの"Will the Circle Be Unbroken"への世代を超えた結実となった。ブルーグラス、カントリー・ソウルはその年のハイライトであった以上に、この映像は長らくアンダーグラウンド・クラシックとして評価されている。キャンプ・スプリングス・フェスは歴史であり、イーディと(フェス・プロモーターの)カールトン・ヘイニー、そして実況を担当したフレッド・パーテンスタインによってもたらされた、この歴史的な文化現象のあたらしい洞察と新鮮な観点をもたらすことに、われわれは感謝したい」と、ある。...リージョン・コードの壁を克服する努力に値する(実は、フフフ、わたしはまだ見ていない。だって、わたしの人生を大きく変えてしまったそのときが映っている...、はずなのだから、そんなに気楽に見れますか!!!??) 世に曰く...、ブルーグラス映像歴史的な作品。

MB-95252D ROMANE 『Gypsy Sound in Nashville』DVD¥4,095- (本体¥3,900-)
(64分)

Autumn Leaves/Django's Waltz/I Can't Give You Anything But Love/Minor Swing/Sweet Sue 他全

12曲

ナッシュビル在住のフランス人ジブシー・ギタリスト、ロマーヌのスタジオ・ライブとワークショップ、インタビュー。そのインパクトの強いフラットピッキングでブルーグラス・ピッカーとの交流も多いジブシー・ジャズ・ギター、そのジャンゴ・ラインハルト直系の王道を聴かせてくれる。ローラン・バジャタ(g)とボブ・バーンズ(bs)をバックに12曲のスタジオライブの後、ジャンゴの典型的なコード・プロGRESSIONや典型的なフレーズの組み立てをフランス語(英語字幕)で教えてくれる。

NW-8021D WILLIE NELSON 『Live from Austin, TX』DVD¥3,308- (本体¥3,150-) (59分、5.1 Surround)

Whiskey River/Stay a Little Longer/Good-Hearted Woman/Medley(Funny/Crazy/Night Life)/If You've Got a Money I've Got a Time/Me and Bobby McGee/Blue Eyes Crying in the Rain 他全17曲

全米公共TV ネット番組『オースティン・シティ・リミッツ』からの映像をDVD化するシリーズ最新作は1990年9月、57才のウィリー・ネルソン。この有名な番組のはじまりに大きな役割を果たしたというウィリー、まさに本拠地で悠々のライブだ。なんと、グラディ・マーティンが入っているぞ...。その他、ミッキー・ラファエルのハーモニカ、ジョディ・ペイン(g)、ポピー・ネルソン(piano)、ポール・イングリッシュ(drums)、ビー・スピアーズ(bs)、ゲストにシェルビー・リンが2曲。

FNA-5120D TOMMY EMMANUEL 『Live at Her Majesty's Theatre; Ballarat, Australia』DVD¥3,098- (本体¥2,950-) (80分)

Tall Fiddler/9 Pound Hammer/Cannonball Rag/Somewhere over the Rainbow/Heartbreak Hotel 他全16曲

チャット・アトキンスの後継者とまでいわれるトミー・エマニュエル、2005年に故郷オーストラリア・ツアのライブ。チャットに見初められて米国でピュー、一躍トップ・アーティストとなった彼、フィンガーピッキング・ギターの最良の部分と同時にエンターテイメントも充実、マール・トラビスやチャットへのリスペクト、そして楽しませてくれるコンサートのシメはチャットのボーカルもすばらしかった" I Still Can't Say Goodbye"。フィアンセのシンガーソングライター、エリザベス・ワトキンスとの共演で初めての歌も披露する。

映像ものお勧め作品

DVD

REB-9004D PAUL WILLIAMS & VICTORY TRIO 『The Alpha Video』DVD¥4,148- (本体¥3,950-)(カラー61分)

1951年にロンサム・パイン・フィドラーズに参加、その後、ジミー・マーティンのサニー・マウンテン・ボーイズの絶頂期をJ.D.クロウとともに支えた伝説的なテナー・シンガーでマンドリン奏者、ポール・ウィリアムズ。1997年にカムバック、ワン・マイク・セッティングで、おじいちゃんたちの手にはギブソンのサム・ブッシュ・モデルやサンタ・クルーズのトニー・ライス・モデル...、ただ淡々と誠実なトラッド・ブルーグラス・ゴスペル・ライブが、なんかとてもいい。2004年1月10日テネシー州モリスタウンのアルファ・バプティスト教会で収録した16曲。今年のムーンシャイナー誌2月号(MS-2304 ¥525-)でポールの特集しています。

SHDVD-4493 V.A. 『A Gospel Bluegrass Homecoming, Vol.2』DVD¥3,675- (本体¥3,500-、90分)

もっとも成功したクリスチャン・シンガーのひとり、ビル・ゲイサーがホストとなり、ブルーグラス・ゴスペルを紹介する2部からなるDVD作品(ボーナスのカーター・ファミリー・トリビュートが凄いい!!)。2巻ともに出演するドイル・ローソン&クイックシルバー、ラルフ・スタンレー、リッキー・スキヤッグス、マーティ・ステュアート、デル・マッカーリー、ニッティ・グリティ・ダート・バンドなどの他、この第2巻ではマウンテン・ハートヤルイス・ファミリーが登場、清く正しい、アメリカン・ゴスペル・エンターテイメントの秀作である。

MB-98307D STEVE KAUFMAN 『In Concert』DVD¥2,363- (本体¥2,250-)(51分)

Flannery's Dream/Shi Beg Shi Mhor/Ragtime Annie/Under the double Eagle/Blackberry Blossom/Home Sweet Home/Greensleeves 他全12曲

ウィンフィールドのフラットピッキング・ギター・チャンプに3度選ばれたというスティーブ・カウフマンのリビングルーム・コンサート。元カントリー・ガゼットのジョー・カーをリズムに、7弦ギターを駆使して有名フィドル・チューンやアイリッシュ曲を、ブルーグラスのスリルやホットさはないがシュアなフラッ

トピックンで見せる。

**CMH-9301D V.A. 『Hitting the High』
DVD¥2,888- (本体¥2,750-)**

2004年7月、カリフォルニアの山中に集まった数千人の若者たちが4日間にわたる『ハイ・シエラ・ミュージック・フェス』で過ごす様子をドキュメントした映像作品。ステージ演奏はホット・バタード・ラム、ドナ・ザ・パツファロー、レフトオーバー・サーモンらのブルーグラス&オールドタイム系ジャムバンドや、パーティクル、ジェイコブ・フレッド・ジャズ・オデッセイ、レディーターズらロック/ジャズ系ジャムバンドら。またインタビューのみだが、ジェリー・ダグラス(短いワークショップ付き)とティム・オブライエンがフェス・メンターとして語る。ジャンルにとらわれず、そこにある音楽を自然に楽しむという姿勢、そのリベラルさと野外であることが生む「ジャムグラス」という新しい文化を垣間見ることができるドキュメント。

SHDVD-1001 MULESKINER DVD¥3,098- (本体¥2,950-)

1970年代のブルーグラスを代表する究極のメンバーによるトラッド・ブルーグラス・ライブがDVDでの登場!! 故クラレンス・ホワイト、ピーター・ローワン、デビッド・グリスマン、ビル・キース、そしてリチャード・グリーンが白熱のブルーグラス・ライブを繰り広げる。

VHS

RC-01V BLUEGRASS 45 『That's the Time』 VHS¥2,079- (35周年記念ライブ特価 本体¥1,980-)

今年第40回を迎えたビル・モンロー・メモリアル・ビーン・プロッサム・ブルーグラス・フェスに今年6月、1971年以来35年ぶりに出演してきました。また帰国後の7月には、在米の大塚章を迎えて大阪で2時間20分のぶっ通しライブ...、35年経ってもみんな元気でブルーグラスしています。本作は1996年の25周年を機にリユニオンしたライブ・ビデオ。1971年、外国のブルーグラス・バンドとしてはじめて全米ツアーをした僕ら、ジョッシュ大塚、渡辺敏雄、李健華、廖学誠、大塚章、渡辺三郎の6人組。なお曲目、演奏日時などが違うCDアルバム『Once Again from Kobe』(M-017196 ¥2,888-)もあります。DVD化はまずないよ...。いよいよ、残部些少!!

教則もの新入荷

**MB-98537D RANDY HOWARD 『Hot Fiddlin'』 DVD¥4,095- (本体¥3,900-)
(2時間)**

El Cumbanchero/I Don't Love Nobody/Kansas City Kitty/Sally Goodin/Scottsboro/So Long Bill/Sweet Georgia Brown/Washington County 他全13曲

ダブルストップの名人としてブルーグラス・フィドルのトッププレイヤーだった故ランディ・ハウードの遺作教則映像ビデオがDVD化されました。全13曲、ギター(キャシー・キアボラ、"Shenandoah Waltz"では歌も披露)とベースだけをバックにしたインプロバイズするすごいブルーグラス・フィドルを見て楽しむ映像(45分)としても秀逸だし、その圧倒的なテクニックの教則(56分)では全曲の基本メロディーをスローに弾いてくれ、トリッキーなフレーズについての解説もあるし、「ケニー・ベイカーを一音ずつコピーすることからはじまった」というワンダ・ピックとのインタビューが15分、の合計全2時間。自宅のリビング・ルームに12回の全米フィドル・チャンピオン、ランディが遊びに来てくれた、そんな気になってテキサス・フィドルとブルーグラス・フィドルの絶妙なお遊びを、その音の魔法をお楽しみください...

**FGM-10.5 Flatpicking Guitar Magazine
『July/August 2006』 CD+Book¥2,625-
(本体¥2,500-)**

CD付きの隔月刊フラットピックン・ギター誌の最新号は、『In the Light』(FGM-120 CD¥2,888-、ブルーグラスお勧め最近の話題作参照)を発表したばかりの若手タイラー・グラントのカバーストーリーとCDにも入ってる"Grey Eagle"や"Half Past Four"のタブ譜ほか、ウィル・ジョーンズ、コリンズ・ギターなどの特集に、"Cattle in the Cane"、ウェスタン・スウィング"Maiden's Prayer"、初心者"Earl's Breakdown"、フラットピックンでの"Freight Train"、クロスピックンで"Blackberry Blossom"、"Kentucky Waltz"のコード分解、その他"More Pretty Girls Than One"、"Yellow Rose of Texas"、"Ragtime Annie"ほか、タブ譜満載の80頁とCD。

教則ものお勧め

**MFD-0201 ジミィ赤澤 『Enjoy Fiddling』
DVD+Book¥5,250- (本体¥5,000-、1時間)**

半、84 チャプター)

ムーンシャイナー 9月号特集、読んでもらえませんか? 苦勞して手に入れたフィドル・ノウハウを分かりやすく、急にレベルが高くなるけれど、じみいクンが教えてくれます。いいですよ。

楽器、その他...

AC-0700 『A.A.A. ウルトラライトケース・ドレッドノー用』 ¥15,750(本体¥15,000)

素材は防弾チョッキにも使用されるという1680デニールナイロン+PVC加工、頑丈なナイロン繊維は見た目の高級感も抜群、PVCの裏打ちにより防水性も向上(完全防水ではありません)、0.4mmアルミ断熱シート採用で日光等による温度変化を最小限に抑えます。

コア材に高密度のウレタンフォームで従来品よりも頑丈になりました。機能を追及した丈夫で便利なケースの最終形?

AC-1000 『A.A.A. ギグバッグ・ドレッドノー用』 ¥12,600(本体¥12,000)

トリプル・エーの高級感溢れるギター用ギグバッグ。1680デニールナイロン+PVC加工、0.4mmアルミ断熱シートにポリエチレン素材のPE保護シート採用で外部の衝撃を分散、バックパネルにクッション&メッシュを採用で通気性と楽器のゴツゴツ感を軽減。

PICKY MANDOLIN F-STYLE BY HOT LICKS ¥262,500 (本体¥250,000)ライトケース付

[新着]

神戸の楽器工房ホットリックスのFスタイル・マンドリンの廉価モデル。本来なら量産体制で作る楽器を、デザインした製作家本人がほとんど手を入れてます。個人作家の作品が高騰していることを鑑みて、同価格帯の物で比べるとお買い得だと思います。上級モデルと同様にハンドメイドによる単板削出し、クラフトマンシップに則った丁寧な仕事は変わりません。アディロンダック・メイプルとタイムレス・テインバーのハード・メイプルという理想的な組合せ。ラッカー・フィニッシュ。じっくりと弾き込むほどに鳴りが良くなるも期待できます。今回のみ本来オプションのピックガード、アーム・レスト、ライトケース込みでこの価格。<http://www.bomserv.com/inst/pickyf.htm>

ML-KIT-3 『Aモデル・マンドリン・キット』 ¥18,900

Aモデル・マンドリン・キットの第二弾。ボディは未完成、表板のサウンドホールはご自由にオリジナル・デ

ザインで加工が可能。バインディング加工も可能です。腕次第で本格的な楽器に仕上がります。

FI-KIT-1 フラットアイアン・モデル(こちらはボディ完成済)も有ります。

ブルーグラスに適したオールド・バイオリン、下記在庫中です。バイヤーが買い付けて来た物の中から特にブルーグラス向きの物を選んで、フィドラーの好みに合ったセットアップに仕上げた物です。

このチャンスに購入を御検討下さい。

楽器、オールド・バイオリン

I-V052"OLD VIOLIN OATES/R-1"¥298,000(本体¥283,809)

ノー・ラベル 1800年代前半のドイツ 典型的なシュタイナー or クロッツモデルです。ケニー・ペイカーのプレイズ・ビル・モンローのジャケットを彷彿させる風格のある色合い、オールド特有の耳に馴染むダークでスウィートな音色。ブルーグラスに最適なバイオリン、久々の掘り出し物です。ヒビの修理跡有り、割れ等は有りません。ネックが素木で柔らかいです。この時代のものではコンディションは良いです。

I-V051"OLD VIOLIN SV922"¥198,000(本体¥188,571)

ブルーグラス&オールドタイムに適したお手頃価格のボヘミアン・ストラド・コピーです。音量も充分、ジャムで他の楽器に負ける心配無用。製作後、90年以上も現役で使い込まれ生き残ってきたことがクオリティの証明です。特に初心者の方々、このクラスのオールド・バイオリンで始められる事をお勧めします。チェコ製、ラベル:Ladislav F.Prokop 1912年 RK.No. SV922 Top 割れ修理跡3カ所 ネックすり減り少し細い。

輸入雑誌

(以下の3誌は英語版で、共にバックナンバーも豊富に取り揃えています。気になるアーティスト等の特集等についてはお問い合わせ下さい。...調べる&知るの面白さをいかがですか)

バンジョー・ニューズレター誌 各 ¥525-

世界唯一のバンジョー専門月刊誌。毎号タブ譜満載(ウェブサイトから『MP3』で音の入手可!!)、バックナンバー(探しておられるタブ譜の曲名や演奏スタイル、またお気に入り奏者の特集も探します)もお

問い合わせ下さい。

BNL-06/06 最新6月号 ¥525-

オールドタイム・バンジョーの求道者!? ポール・ブラウン(タブ譜は"Shortenin' Bread")をカバーストーリーに、オールド・スクール・フレイト・トレインのベン・クラカウアー "Dawg's Patch" の特集ほか、タブ譜はトム・アダムスによるバック・オウエンズの "Buckaroo"、デイブ・ブルーベック "Blue Rondo a la turk"、アール・スクラッグス "Randy Lynn Rag" ほか、タブ譜とバンジョーに関する情報満載の52頁。

ブルーグラス・アンリミテッド誌 各 ¥525-

米国の最大のブルーグラス月刊専門誌。探しておられる記事などバックナンバーもお問い合わせください。...ヨロシク。

BU-06/07 最新7月号 ¥525-

記念すべき創刊40周年号は、40年の歩みと、第一号のリプリント付き!!

オールドタイム・ヘラルド誌 各 ¥945-

内容の濃いオールドタイム音楽専門誌。アメリカン・トラッド音楽研究に必読の良書!! バックナンバーが揃っています。お問い合わせください。

OTH-1005 2006年6/7月号 ¥945-

ニュー・メキシコのオールドタイム・ストリングバンド、サンディア・ホッツのカバーストーリーのほか、バンジョー愛好家必見の「バンジョーのルーツを探して、part Ⅱ」、サンフランシスコ/バイエリアのブレイズン・スクエア・ダンス協会などの特集にさまざまなオールドタイムやアメリカン・ルーツ音楽情報満載の64頁隔月刊誌。

月刊『ムーンシャイナー』

1983年11月の創刊以来、毎月発行を続ける日本唯一のブルーグラス月刊専門誌、23年目です。

定期購読：1年¥6,000- 半年¥3,300-

お申込はお書葉やお電話、ファックスやメールでご希望の購読開始月をお知らせ下さい。バックナンバーも含めて、いつからでもご自由です。

ムーンシャイナー・ファイル：¥500-

ムーンシャイナーの一年分12冊を傷をつけずにファイルできるロゴ入り特製フォルダー。

バックナンバー：各 ¥525-

下記以外にも、アーティストや知りたい事をお知らせ下さい。掲載号を探してお送りします。

MS-2311 最新9月号(通巻275号) ¥525-

クリス・シーリ『How to Grow a Woman from the Ground』のカバー・ストーリーのほか、没後10年になるビル・モンロー再訪で彼のコンプレックスや虐待経験から青年期までの人格形成検証、じみい赤澤「フィドル教則DVDを作ったワケ」、10年目を迎えた福島いわき鬼フェス、オールドタイムの新星ライリー・ボーガス、北九州の華エルピス吉川、全米フィドル・コンテスト参戦記などの特集等、日米ブルーグラス情報満載。

B.O.M. ご利用方法

- 1). このニューズレターで紹介する商品はすべて在庫しています。レターでの表示価格は消費税抜きです。送料と共に請求時に加算されます。
- 2). ハガキやお電話、ファックス、Eメール等で、封筒のお名前下の6桁お客様コード番号とお名前と共に、ご希望の商品コードをお知らせ下さい(留守番電話もご利用ください!)。
- 3). 通常ご注文から1週間以内にはお届けします。ただ、レター掲載時には十分な在庫を心掛けていますが品切れになった場合、再入荷を期して発送が遅れる場合もありますのでご了承ください。
- 4). 基本送料は下記の通りです。
500g (CD 3枚程度) まで、全国均一 ¥390。
1Kg (CD 7枚程度) まで、全国均一 ¥700。
ただし、特定地域、特定商品などについては、別途加算場合があります。お問い合わせ下さい。
- 5). お支払は、品物を受け取られてから1週間以内に同封請求書(代金+送料+消費税)をご確認の上、郵便振替や銀行振込でお願いします。

郵便振替 = 01160-8-74352

三井住友銀行・宝塚支店 = 普通 1229492

池田銀行・宝塚支店 = 普通 2330116

ビー・オー・エムのニューズレターは会員制ではなく、商品の定期購買者に無料でお届けしています。一定期間、ビー・オー・エムからお買上げない場合、勝手ながらレターの発送をストップさせて頂きますので、ご了承下さい。

今月の『B.O.M. オープンハウス』は、IBMA WORLD OF BLUEGRASSに参加のためお休みさせて頂きます。

輸入CD、DVD、ビデオを3点以上購入の方送料サービス!!

輸入CDとビデオ(DVD)など、合わせて3点以上ご購入の方の送料をサービス、ご好評を頂き、しばらく継続させていただきます。ただ、品切れに備え、第2希望以下2、3枚程度の予備をお知らせ下さい。

(株) ビー・オー・エム・サービス

〒665-0842 兵庫県宝塚市川面 6-5-18

tel.0797-87-0561

fax.0797-86-5184(24時間)

(営業時間：月～金の午前10時～午後5時。)

また、ビーオーエムのメール・アドレスとホームページは以下の通りです。随時、最新入荷案内やニューズレターのバックナンバー、在庫リスト、ムーンシャイナール誌などを紹介しています。

<http://www.bomserv.com/>

E-mail : info@bomserv.com